

# EPSON

## GPS Sports Monitor

# WristableGPS

## SF-850

# クイックスタートガイド

413110302

©2018 Seiko Epson Corporation.  
All rights reserved.  
2018年5月発行

## はじめに

GPS Sports Monitor「WristableGPS」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくために、必ず本紙をお読みください。本紙では、初期設定や基本操作を中心に説明しています。より詳しい説明は、EPSON Web サイト上の電子マニュアル『ユーザーズガイド』、『アプリケーション活用ガイド』に掲載しています。以下のアドレスからダウンロードしてご覧ください。

<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

本紙の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。

本紙の記載内容は予告なく変更される場合があります。

## ファームウェア（本体プログラム）の更新

本製品を支障なくご使用いただくために、ファームウェアは随時更新しております。以下のアドレスから最新版をダウンロードしてご使用ください。

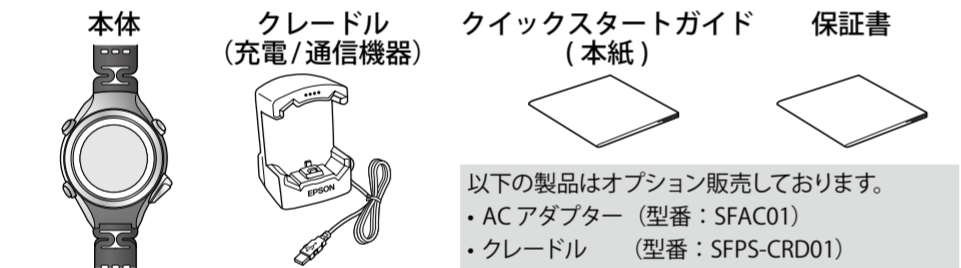
<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

## 本製品でできること

- ・内蔵のGPS/ストライド（歩幅）センサーによりランニング中の速度やペース、経過時間などを計測できます。
  - ・内蔵の脈拍センサーで脈拍数を計測できます。
  - ・日常生活での活動量（歩数、消費カロリー、睡眠時間など）を計測できます。
  - ・内蔵のGPS/脈拍センサーでVO2Max（最大酸素摂取量）を推定できます。
  - ・パソコン/スマートフォンのブラウザからNeoRunを使って計測データの振り返りができます。その他、さまざまな計測機能を搭載しています。詳細は電子マニュアル『ユーザーズガイド』、『アプリケーション活用ガイド』をご確認ください。
- <[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

## 同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良があるときは、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



## 安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書（本紙および電子マニュアル『ユーザーズガイド』、『アプリケーション活用ガイド』）をお読みください。また、本製品は無線機能を搭載しています。無線機能に関する注意については電子マニュアル『ユーザーズガイド』-「電波に関するご注意」をご確認ください。

<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

本製品の取扱説明書の内容に従わず取り扱うと、故障や事故の原因となります。

- ・本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるよう、手元に置いてご使用ください。
- ・本製品は日本国内のみでご使用ください。
- ・本製品は医療機器ではありません。運動の目安としてご使用ください。

## 記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	この記号は、必ず実施および認識していただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

## 使用上のご注意

	<b>警告</b>
	運動は体調に合わせて実施してください。気分が悪くなるなど体調変化を感じたときは、すみやかに医師にご相談ください。
	運動中は本製品を注視しないでください。転倒や滑落などの危険があります。ご使用の際は周囲の安全にご注意ください。 本製品裏側のセンサー部分は、LEDライトにより発光します。皮膚に影響ありませんが、直視しないでください。スキューバダイビングには使用しないでください。
	使用状況によってはアレルギーや皮膚のかゆみ、炎症などが生じる恐れがあります。万一、皮膚に異常が生じたときは、ベルトの穴位置を緩めに装着し直してください。それでもかゆみなどが改善されないときは、すみやかに使用を中止し、医師にご相談ください。
	本製品を次のような場所での放置や保管をしないでください。感電・火災・動作不良・故障の原因となります。 ・湿度/温度変化の激しい場所 ・揮発性物質のある場所 ・油煙やホコリの多い場所 ・火気のある場所 ・磁気発する場所（TV、スピーカー、磁気ネックレスなどの近く）
	お客様による分解/修理はしないでください。感電/事故の原因となります。 小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。 破損したクレードルを使用しないでください。故障/火災の原因となります。 クレードルは、ホコリなどの異物が付着した状態を使用しないでください。火災の原因となります。
	クレードルは、煙が出たり、変なにおいや音があるなど異常状態のままで使用しないでください。火災の原因となります。異常が発生したときはすみやかにクレードルのケーブルを抜き、インフォメーションセンターにご相談ください。
	クレードル内部に異物や水などの液体が入ったときは、そのまま使用しないでください。感電/火災の原因となります。すみやかにクレードルのケーブルを抜き、インフォメーションセンターにご相談ください。
	クレードルを使用しないときは、ケーブルを抜いてください。端子部に金属物やホコリなどの異物が付着するとヤケドや火災の原因となります。
	クレードルで他の商品を充電しないでください。また、クレードル以外で充電しないでください。故障/感電/火災の原因となります。
	本製品は、お客様の責任でご使用ください。お客様本人および第三者のいかなる損害に対しても、弊社はその責任を負いかねます。

	<b>注意</b>
	装着中に汗をかいたら、本製品を外して、こまめに装着部分の手首と、本製品に付着した汗や汚れを拭き取ったり、水で洗い流したりしてください。汗などの水分や汚れが付着したまま装着を続けると、かゆみや炎症などを生じる恐れがあります。
	就寝前は穴位置を1つ緩めに装着してください。睡眠中に、むくみなどにより装着がきつくなる場合があります。
	本製品は5気圧防水仕様となっています。水泳などにご使用できますが、水中でボタン操作をしないでください。防水不良になる恐れがあります。
	入浴やサウナには使用しないでください。熱気や石鹸、温泉の成分などが防水性能の劣化や、サビの原因となる恐れがあります。

## 本製品の基本的な使い方

【セットアップ】本紙では以下の項目で説明しています。【計測とデータ確認】

開梱する	同梱品の確認	計測データを計測する	5. GPS 測位の注意点 6. 走行データの計測と確認
充電する	1. 充電	活動量データを計測する	7. 活動量データの計測と確認
初期設定する	2. 初期設定と時刻設定	本製品のお手入れをする	8. メンテナンス
装着する	3. 本製品の装着と脈拍計測 4. ボタンの操作	NeoRunでデータを管理する	9. NeoRunでのデータ管理

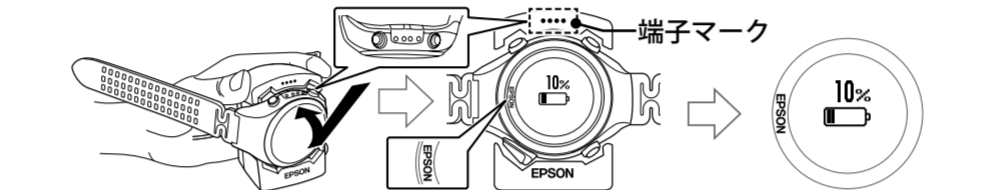
## 1. 充電

本製品を初めて使用するときは、必ず充電してください。

### 1. クレードルに本体をセットします。

本製品をガラス面が見える向きにします。本体の接続端子部を上に向け、クレードルの端子マークと位置が合っていることを確認します。本製品をクレードルの下部に乗せてから、上部が固定されるまでゆっくりと押し込んでください。

本体は逆向きにセットしないでください。本体および、クレードルが破損する恐れがあります。本体が水や汗で汚れたまま、クレードルにセットしないでください。



### 2. 充電を開始します。方法は2つあります。

#### ■ ACアダプターを使用する場合

クレードルのUSBプラグをACアダプターのUSBポートに接続し、ACアダプターをコンセントに接続します。

充電にはオプションのACアダプター（型番：SFAC01）の使用をおすすめします。対応のACアダプター以外を使用すると、充電できない場合や、正常に動作しなくなる場合があります。

#### ■ パソコンを使用する場合

クレードルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに接続します。

すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。USBハブなどは介さず、クレードルとパソコンを直接接続してください。

正しくセットされると、音が鳴り、充電が始まります。充電完了までの目安は、2.5~3.5時間ですが、状況によって異なります。

### 3. 充電が完了したら、本体をクレードルから外します。ケーブルもコンセント、USBポートから外してください。

クレードルを押さえて、本体をクレードルの下部に押し当て、上部から外すとスムーズに外れます。

## MEMO

- ・周囲の温度が5℃~35℃の場所で充電してください。これ以外の状況下では右のアイコンが表示され、充電停止状態になります。内部温度が充電に適した温度に戻ると、自動的に充電を再開します。
- ・充電が完了すると過充電防止機能が働き、充電を続けても本体が損傷することはありません。
- ・本製品を使用しないときでも、6か月に1回は必ず充電してください。

## 電池残量の確認

電池残量は、電池アイコンで確認できます。

電池アイコン				
GPS オン / 脈拍オン	20~14時間	14~8時間	8~2時間	2~0時間
GPS オン / 脈拍オフ	24~17時間	17~10時間	10~3時間	3~0時間
活動量計測時 (GPS オフ) / 脈拍オン	60~42時間	42~24時間	24~6時間	6~0時間

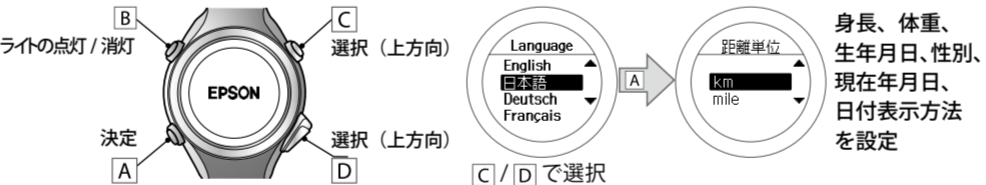
\*GPS信号を受信した状態で計測できる目安時間です。

GPSの測位時間を短縮するために、定期的にGPS信号を受信しています。GPS信号の受信環境や本製品の設定条件により動作時間は異なります（脈拍計測オン、ライト点灯頻度など）。

## 2. 初期設定と時刻設定

### 1. 画面に従って[言語]、[距離単位]、プロフィールなどを設定します。

ボタン[C]/[D]で選択し、[A]で決定して進みます。

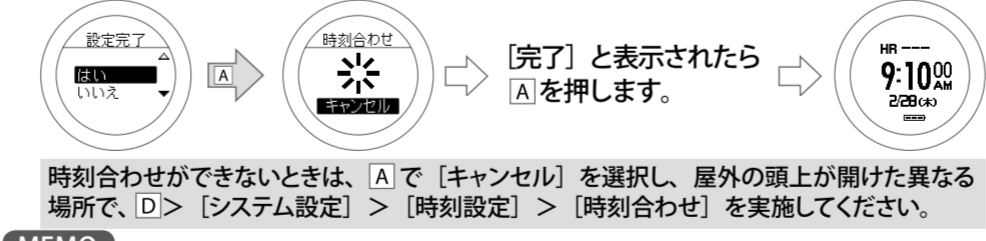


### 2. 時刻を[自動]で設定します。

[時刻合わせ]画面で[自動]を選択し、[A]で決定します。

自動での時刻合わせは、GPS衛星からの信号を受信して行います。屋内ではGPS衛星からの信号を受信できませんので、屋外の頭上が開けた場所へ移動してください。

屋外の頭上が開けた場所で、[設定完了]画面の[はい]を選択し、[A]で決定します。



## MEMO

屋内などGPS信号を受信できない場所では、手動で設定してください。[時刻合わせ]画面で[手動]を選択します。日本の[タイムゾーン]は+9:00です。手動で設定した時刻のずれは、GPS測位をすると補正されます。

## 3. 本製品の装着と脈拍計測

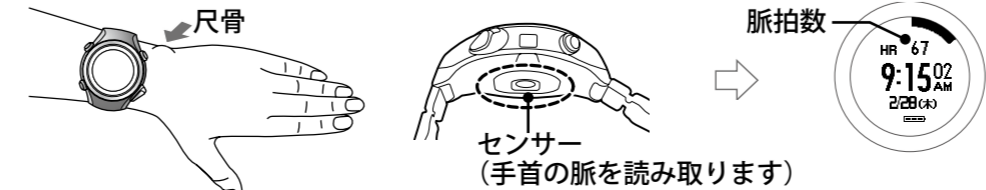
### 装着方法

尺骨にかからない位置で腕の甲側に装着します。腕に密着するように装着してください。

運動中は本製品の装着位置がずれたり、揺れたりすることで正しく計測できない可能性があります。バンドの穴を1つ程度、きつくすることをお試しください。

### 脈拍計測

時刻設定後に、本製品裏側の脈拍を計測するセンサーがLEDライトにより発光します。皮膚に影響ありませんが、直視しないでください。装着後30秒前後で脈拍数が表示されます。



脈拍の計測ができない、または安定しないときは、以下を確認してください。

- ・バンドをきつめに装着してください。
- ・装着位置を再確認してください（尺骨を避ける）。
- ・季節や風などで外気温や体表温度が低い場合は、ウェアなどで温めてください。
- ・頻繁に脈拍が表示されなかったり、平常時にもかかわらず異常に高い値が表示されたりするときは、反対の腕に装着することをお試しください。
- ・以下の脈拍におさまることが多い方は、時計画面で[D]>[プロフィール]>[心拍設定]で[設定2]を選択してください。ランニング時:120拍以下/ウォーキング時:70拍以下
- ・本製品の装着に関しては電子マニュアル『ユーザーズガイド』もご確認ください。  
<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>
- ・脈拍を計測しないときは、時計画面で[D]>[活動量計設定]>[心拍計測]>[オフ]で、脈拍を計測するセンサーのLEDライトを消すことができます。

## 4. ボタンの基本操作

	時計画面	設定画面	計測画面
A	画面切り替え	決定 / 次画面へ	画面切り替え
A	長押し(2秒以上)	電源 ON/OFF	-
B	ライト点灯 / 消灯	ライト点灯 / 消灯	ライト点灯 / 消灯
C	-	メニュー選択 (上へ) 数値を増やす	計測の開始 / 停止 / 再開
D	メニュー表示	メニュー選択 (上へ) 数値を減らす	計測中: ラップ計測 (LAP) の区切り 計測停止中: メニュー表示

ボタン操作には「ショートカット機能」がありますが、初期設定はオフです。設定方法など詳細は、電子マニュアル『ユーザーズガイド』をご確認ください。<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

## 5. GPS測位の注意点

本製品はGPS衛星からの信号を受信して計測します。精度良く計測を行うには、GPS衛星からの信号を受信しやすい以下の条件で使用してください。

必ず屋外の頭上が開けた場所で、腕に装着し、画面を上にして測位を開始してください。

### 受信できない場所

	室内やビルの中、地下		トンネルの中		水の中
--	------------	--	--------	--	-----

### 受信しにくい場所

	工事現場、交通量が多く電波障害がある場所		高圧線やテレビ塔、電車の架線の近く、高層ビル街		水の上
--	----------------------	--	-------------------------	--	-----

以下の場合には、GPS測位完了後の計測画面で15分以上、屋外の頭上が開けた場所に置いてから使用してください。より精度良く計測ができます。

・ご購入後初めて使用するとき

・数ヶ月間使用しなかったとき

この準備は、2回目以降の計測時には必要ありません。

## 6. 走行データの計測と確認

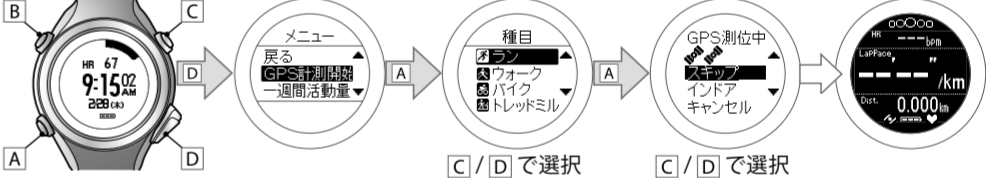
### 6-1. GPSで測位する

GPS衛星からの信号を受信し、計測に使用するGPS衛星を特定します (GPS測位)。

1. 屋外の頭上が開けた場所で[D]を押し、[メニュー]画面を表示します。
2. [GPS計測開始]が選択されていることを確認し、[A]で決定します。
3. [C]/[D]で計測したい[種目]を選択し、[A]で決定します。

ここでは[ラン]を選択します。

[GPS測位中]画面になり、GPS測位が始まります。測位中はできるだけ本体を動かさしないでください。GPS測位が完了すると、計測画面になります。



通常は2分以内でGPS測位を完了します。2分以上GPS測位が完了せず、[測位失敗]となる場合は[キャンセル]を選択し、異なる場所で実施してください。

## MEMO

- ・[スキップ]は計測を開始しながら、GPS測位をします。測位完了した時点から軌跡が記録されます。
- ・種目[トレッドミル]および[インドア]はGPS測位をしないで計測します。軌跡などは記録されません。

### 6-2. 心拍ゾーンを確認する

GPS測位後に脈拍が計測されると、音が鳴り、脈拍数と心拍ゾーンの滞在位置が表示されます。心拍ゾーンに関する詳細は、以下URLをご確認ください。

<<http://www.epson.jp/products/myakuhaku/training.htm>>

心拍ゾーン (計測画面)	心拍ゾーン	●○○○○○ : 心拍ゾーン1 (ウォーミングアップ)
	●○○○○○ : 心拍ゾーン2 (脂肪燃焼)	
	○○●○○○ : 心拍ゾーン3 (有酸素運動)	
	○○●●○○ : 心拍ゾーン4 (無酸素運動)	
	○○○○●● : 心拍ゾーン5 (最大強度)	

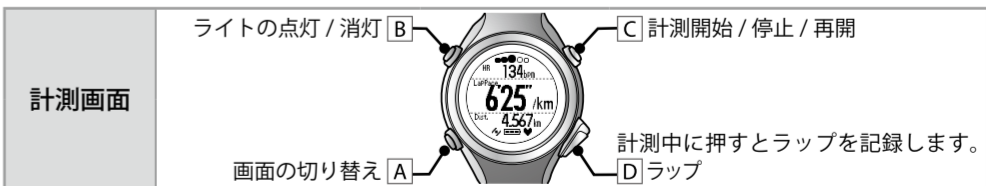
## MEMO

6-1.の操作だけでは脈拍数は記録されません。走行データを計測/記録すると、脈拍数も記録されます。不整脈や脈欠損などが無い限り、脈拍数と心拍数はほぼ同じとされています。

### 6-3. 走行データを計測する

#### 1. 計測画面で[C]を押し、計測を開始します。

[A]を押すと計測画面の表示が切り替わります (4画面)。



#### 2. 計測画面で[C]を押し、計測を一時停止 / 再開します。

ウォーキングなどゆっくりしたペースの運動をしているときには、計測が予期せず一時停止 / 再開することがあります。オートポーズ設定をオフにすることをおすすめします。計測停止中画面>[D]>[計測設定]>[オートポーズ]

## MEMO

- ・時計画面または計測停止中画面>[D]>[計測設定]から、さまざまな設定を変更できます。
- ・[画面設定]:計測画面の表示は4画面あり、表示する内容を変更できます。
- ・[オートラップ]:あらかじめ設定した距離を走ったときに自動でラップを計測します。
- ・[オートポーズ]:立ち止まったときに自動で計測を停止し、動き出したときに自動で計測を再開します。種目ごとに計測設定の変更ができます。
- 計測していない状態(計測停止中または計測前)で操作せずに60分が経過すると、時計画面に戻ります。

ストライド(歩幅)を学習させる

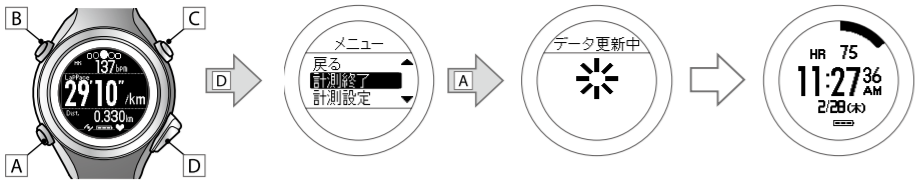
本製品に内蔵のストライドセンサーはトンネル内や屋内(トレッドミル他)などGPS信号を受信できない場所でも、高精度に走行距離やラップを算出できます。本製品を初めて使用するときは、本製品にストライド(歩幅)を学習させるため、GPS測位をして次の条件で走行してください。

- ・屋外の頭上が開けた場所の場合:約10分
- ・ビル街の場合:約30分間

## 6-4. 走行データを保存する

1. 計測停止中に[D]を押し、[メニュー]画面を表示します。
2. [計測終了]が選択されていることを確認し、[A]で決定します。

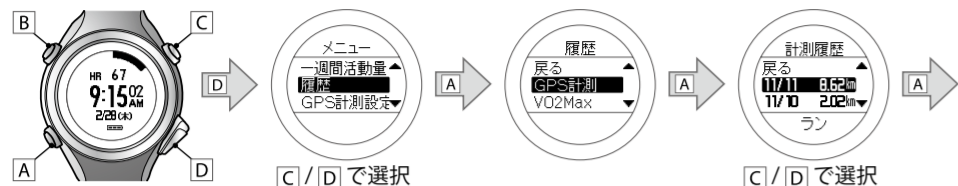
計測したデータが本体メモリーに保存され、時計画面に戻ります。



## 6-5. 走行データを確認する

1. 時計画面で[D]を押し、[メニュー]画面を表示します。
2. [C]/[D]で[履歴]を選択し、[A]で決定します。
3. [GPS計測]が選択されていることを確認し、[A]で決定します。
4. [C]/[D]で確認するデータを選択し、[A]で決定します。

計測履歴画面には種目、計測日、距離が表示されます。



5. [C]/[D]で画面を切り替えて、スプリットタイム、各ラップペースなどを確認します。



計測データ詳細の表示中に、[A]を押して[削除]を選択すると、履歴を削除できます。[戻る]を選択すると、計測履歴画面に戻ります。

### MEMO

VO2Max(最大酸素摂取量)の推定には、設定条件およびランニング時にいくつかの条件が必要です。詳細は電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。  
<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

## 7. 活動量データの計測と確認

本製品は、走行データ計測にかかわらず、装着中の活動量を計測できます。

### 7-1. 活動量を計測する

初期設定では、活動量計設定がオンになっています。活動量のオン/オフは、時計画面で[D]>[活動量計設定]>[活動量計測]から変更できます。

活動量データは、最大20日分を記録できますが、早めにNeoRunにアップロードしてください。20日を超えた場合は古いデータから削除されます。

### 7-2. その日の活動量を確認する

時計画面で[A]を押すごとに、確認画面の表示が切り替わります。

<b>時刻</b>	<b>心拍ゾーン</b>	<b>エクササイズ</b>	<b>消費カロリー</b>	<b>歩数</b>	<b>睡眠</b>	<b>こころバランス</b>
メーター(心拍ゾーン) 現在の脈拍数 時刻	メーター(心拍ゾーン) 心拍ゾーン 現在の脈拍数	メーター(運動時間*1の達成率) 現在の脈拍数 エクササイズ時間*2	メーター(消費カロリーの達成率) 現在の脈拍数 消費カロリー	メーター(歩数の達成率) 現在の脈拍数 歩数 距離	メーター 睡眠時間(浅い眠り) 睡眠時間(深い眠り)	メーター リラックス時間 エキサイト時間
時刻	心拍ゾーン	エクササイズ時間*2	消費カロリー	歩数 距離	睡眠時間(浅い眠り) 睡眠時間(深い眠り)	リラックス時間 エキサイト時間

メーターの意味

- 時刻/心拍のメーターは、「心拍ゾーン」です。
- ※活動量計測での心拍ゾーンは、走行データ計測での心拍ゾーンと算出基準が異なります。

①ウォーミングアップ(0~40%)  
健康管理やウォームアップに適した運動強度です。  
例:ゆるやかなウォーキング

②脂肪燃焼(40~70%)  
脂肪燃焼が効率的に行われる運動強度です。  
例:早歩き、ジョギング

③有酸素運動(70~80%)  
持久力や心肺機能を高めるのに適した運動強度です。  
例:低強度のランニング

④無酸素運動(80~90%)  
筋力向上やスピードアップに適した運動強度です。  
例:中強度のランニング、ダッシュ

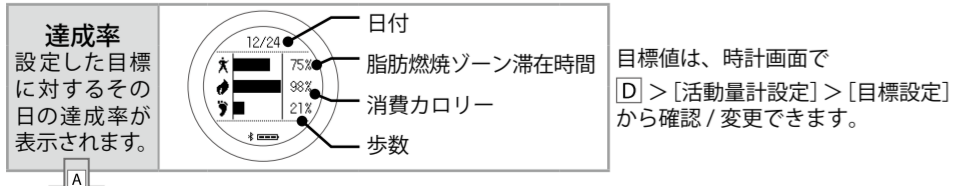
⑤最大強度(90~100%)  
瞬発力や運動能力の向上に適した運動強度です。心臓への負荷が高くなるため、注意が必要です。  
例:高強度のランニング、スパート

■エクササイズ/消費カロリー/歩数のメーターは「達成率」です。設定した目標に対するその日の達成率を1メーター10%で表示します。

エクササイズ/睡眠/こころバランスは、脈拍数と活動状態の計測結果から自動で判定されます。  
\*1: [運動時間]は、心拍ゾーンが「②脂肪燃焼」以上と判定された時間の合計です。  
\*2: [エクササイズ時間]は、心拍ゾーンが「①ウォーミングアップ」以上と判定された時間の合計です。

### 7-3. その日の目標達成率と7日分の活動量を確認する

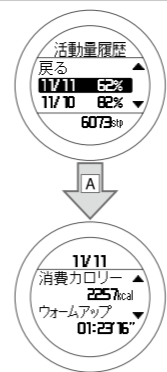
1. 時計画面で[D]を押し、[メニュー]画面を表示します。
2. [C]/[D]で[一週間活動量]を選択し、[A]で決定します。
3. [A]を押すごとに表示が切り替わり、その日を含む7日分の活動量をグラフで確認できます。



グラフ表示を終了するには、[D]を押して[終了]を選択してください。

## 7-4. 活動量の履歴を確認する

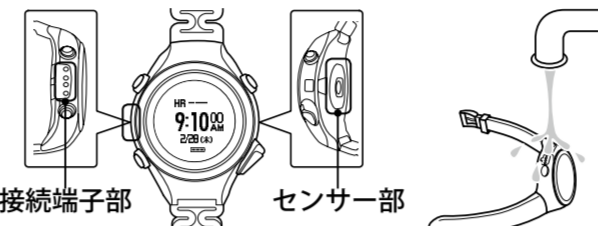
1. 時計画面で[D]を押し、[メニュー]画面を表示します。
2. [C]/[D]で[履歴]を選択し、[A]で決定します。
3. [C]/[D]で[活動量]を選択し、[A]で決定します。
4. [C]/[D]で確認するデータを選択し、[A]で決定します。  
活動量履歴画面には、その日を含めて7日分の計測日、歩数目標達成率、歩数が表示されます。
5. [C]/[D]で画面を切り替えて、消費カロリー、歩数などを確認します。  
活動量詳細の表示中に、[A]を押すと活動量履歴画面に戻ります。



## 8. メンテナンス

### 本製品のお手入れ

本製品は、使用後または定期的に水で軽く洗ってください。センサー部など汚れが付きやすい場所は、毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除き、水ですすいでください。ガラス面は傷が付きやすいため、強くこすらないでください。また洗浄中は、ボタンを押さないようにご注意ください。洗浄後は、よく乾燥させてください。



充電や通信が不安定なときは、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。

### バンドについて

定期的に汚れを水で洗い、乾いた布でよく拭き取ってください。本製品に使用されているポリウレタン製のバンドは、長年の使用で色があせたり、弾力が劣化したりする性質があり、汚れたままにしておくと、劣化を早める恐れがあります。

SF-850P(白)は、汚れが目立ちやすく、落ちないことがあります。

### 本製品に内蔵の充電電池について

本製品内蔵の充電電池は交換することができません。長時間の使用や充放電の回数等により、満充電後の使用可能時間が著しく短くなったときは、充電電池の劣化が考えられます。本製品の充電電池交換は有償にて本体交換となります。販売店にご相談されるか、弊社修理センターまでご依頼ください。なお、内蔵充電電池の耐用年数は、製品の使い方や設定によって異なります。

## 9. NeoRunでのデータ管理

本製品は、パソコンまたはスマートフォンと接続することで、走行データおよび活動量データをWeb上(Webアプリケーション「NeoRun」)にアップロードし、管理・分析できます。

最新の各OS対応情報については、下記Epson Webサイトをご確認ください。ご利用の機種によっては、正しく動作しない場合があります。  
<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

### 使用方法

アップロード方法などアプリケーションの使い方については、『アプリケーション活用ガイド』をダウンロードしてご覧ください。また、FAQもご確認ください。

<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

### 使用手順

<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>

### ■パソコンからアップロードする場合

インターネットに接続できるパソコンとアップロード用のPCソフトウェア「Epson Run Connect」が必要です。

【初めて使用する時のみ】  
Epson Run Connect のインストール

1. 以下のWebサイトにアクセスしてEpson Run Connectをダウンロードします。  
<[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)>
2. ダウンロードしたファイルを実行して、インストールします。  
セットアップ画面が表示されますので、[使用許諾契約書に同意します]をチェックして[インストール]をクリックします。
3. 完了画面が表示されたら、[完了]をクリックします。  
Epson Run Connectのインストールが完了しました。

### アカウント作成

1. Epson Run ConnectをインストールしたパソコンとクレードルをUSBで接続します。
2. クレードルに本体をセットします。  
本体の接続端子部を上に向けて、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、本体をクレードルの下部に乗せ、固定されるまで上部をゆっくり押し込みます。Epson Run Connectが起動します。
3. [アカウント作成]をクリックします。
4. 開いたWebの画面に任意のログインID(メールアドレス)とパスワードを入力し、アカウントを作成します。

### 計測データのアップロード

Epson Run Connectの画面に、前項の手順4で設定したログインID、パスワードを入力し、[アップロード]をクリックします。Webアプリケーション「NeoRun」へデータがアップロードされます。

### 走行データの確認

1. Epson Run Connectの画面にある[NeoRun 起動] ボタンをクリックします。  
または、以下のWebサイトからもログインできます。  
<<https://go-wellness.epson.com/neo-run/>>
2. 過去にアップロードしたデータから確認したいデータをクリックします。  
NeoRunでは、各データの管理、グラフ表示、集計表示、軸跡の地図表示などから、データの分析ができます。

### 活動量データの確認

- 計測した活動量データはWebアプリケーション「PULSE Sense View」で確認できます。
1. NeoRun画面の、[PULSE Sense View] アイコンをクリックします。
  2. 確認したい項目をクリックします。

### MEMO

NeoRun/PULSE Sense Viewの使い方については、それぞれのヘルプまたはポータルサイトを参照してください。  
NeoRun ヘルプ: <<https://go-wellness.epson.com/neo-run/contents/ja/help.html>>  
PULSE Sense View ヘルプ: <[https://go-wellness.epson.com/sensing/pulse\\_sense/ja-jp/?layout=helpindex/](https://go-wellness.epson.com/sensing/pulse_sense/ja-jp/?layout=helpindex/)>  
ポータルサイト: <<https://go-wellness.epson.com/sensing/ja-jp/>>

### ■スマートフォンからアップロードする場合

スマートフォンからアップロードする場合は、対応のスマートフォンとアップロード用のスマートフォンアプリ「Epson Run Connect」が必要です。

### Epson Run Connect のインストール

App Store または Google Play (Play ストア) からインストールしてください。無料のアプリケーションです。

## 10. 困ったときは

現象	対処方法
基本動作 画面が表示されない	•お買い上げ直後は、動作を停止しています。まず充電してからご使用ください。 •電池残量が無くなると、何も表示されません。充電してください。 ➡ 表面「1. 充電」
操作しても反応しない/ 動作しない	•電池残量の低下が考えられます。充電してください。 ➡ 表面「1. 充電」 •充電後も動作しないときは、システムリセットをしてください。 ➡ 次項「システムリセット」
使用中に画面が消える/ 青くなる	•システムリセットをしてください。 ➡ 次項「システムリセット」
時計表示が消える	•静止させたまましばらく放置すると、スリープ状態となり時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。 •表示が戻らないときは電池残量が低下しています。充電してください。 ➡ 表面「1. 充電」 • [オートスリープ] をオフにすると時計表示は消えません。 ➡ [D] > [システム設定] > [表示設定] > [オートスリープ]
時刻が合わない	•GPS測位ができていないことが考えられます。屋内ではGPS測位ができませんので、必ず屋外の頭上が開けた場所で実施してください。 [D] > [システム設定] > [時刻設定] > [時刻合わせ] ➡ 表面「2. 初期設定と時刻設定」 • [サマータイム] の設定を確認してください。 ➡ [D] > [システム設定] > [時刻設定] > [サマータイム]
脈拍が計測できない	•本製品を正しく装着できているか確認してください。 ➡ 表面「3. 本製品の装着と脈拍計測」
オートラップが設定できない	•[D] > [GPS計測設定] > [ラン設定] / [ウォーク設定] / [バイク設定] / [トレッドミル設定] > [オートラップ] または [計測停止中画面] > [D] > [計測設定] > [オートラップ] から、画面に従って各項目を編集してください。詳細は電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。< <a href="http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm">http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm</a> >
GPS	GPS 信号を受信できない •屋外など頭上が開けた場所で受信してください。周りがビルなどの建物や山、樹林などに囲まれているときや、天候の状態が悪いときは、受信できないことがあります。
充電	クレードルにセットしても正常に充電できない •クレードルと本体の接続状態を確認してください。 •本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。 ➡ 「8. メンテナンス」 •完全に電池残量が無くなった後でクレードルにセットすると、1~2分間充電画面が表示されないことがあります。故障ではありません。 •上記内容を確認しても充電できないときは、故障が考えられます。すみやかに充電を中止して、本製品とクレードルのセットで弊社修理センターに送付してください。
充電エラーのアイコンが表示される	•周囲の温度が5~35℃の場所で充電してください。
充電時、本体やクレードルが熱くなる	•故障が考えられます。すみやかにご使用を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
防水性能	水泳時にも使用したい •本体は5気圧防水仕様のため、水泳でも使用できます。ただし、水中でボタンを操作しないでください。また、水の中ではGPS信号を受信できません。 ガラスの内側が曇る •外気と本製品内部の温度差によって、内部の湿気が結露する恐れがあります。一時的な曇りであれば、本製品への影響はありませんので、そのままご使用ください。 •長時間、曇りが消えないときは内部に水が浸入していることが考えられます。本製品を弊社修理センターへ送付してください。
通信	本製品をパソコンに通信接続しても正常に認識されない •パソコン(USBポート)とクレードル(USBプラグ)の接続を確認してください。 •本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。 ➡ 「8. メンテナンス」 •システムリセットをしてください。 ➡ 次項「システムリセット」

上記の対処を実施しても解決しない場合や、その他のご質問などがある場合は、エプソンのホームページに掲載のFAQもあわせてご確認ください。また、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

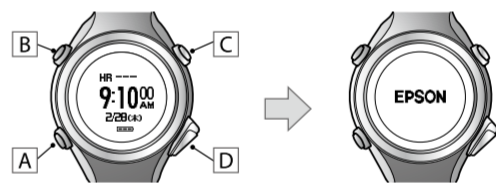
<<http://www.epson.jp/support/faq/>>

### システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットをしてください。

4つのボタン([A]/[B]/[C]/[D])を同時に押します。

画面表示が消えて、再起動します。起動後は、リセット前の時計画面が表示されます。走行データと活動量データは、リセット前の状態が保持されています。



## 11. アフターサービスについて

- 本製品の修理/点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- 本製品のバンドは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後6年を基準としています。
- 万一故障の際に、本製品に記録されているデータについての保証は致しかねます。
- 弊社修理センターで製品交換を実施した場合は、お客様のデータの保全是行わず、初期化されます。
- 保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼ってあります。シールの貼っていないものは無効となります。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>  
各種製品情報、ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。  
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。  
<http://www.epson.jp/faq/>

●MyEPSON  
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、エプソン製品をもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/>  
▶カンタンな質問に答えて会員登録。

## 12. 本製品に関するお問い合わせ先

●製品に関するご質問・ご相談先(インフォメーションセンター)  
製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。  
【電話番号】 050-3155-8280  
\*上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590へお問い合わせください。  
\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
\*受付時間等、最新の情報はエプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●修理品送付先  
下記修理センターまでご送付ください。  
ウォッチ・ウエアラブル修理センター  
【所在地】 〒191-8501 東京都日野市日野421-8 セイコーエプソン(株)  
【電話番号】 042-847-3378  
\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
\*受付時間等、修理について最新の情報は、エプソンのホームページをご確認ください。  
<http://www.epson.jp/support/>

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ  
引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。  
【電話番号】 050-3155-7150  
上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。  
\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
\*受付時間等、引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について最新の情報は、エプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●オプション品・消耗品ご購入  
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス<http://www.epson.jp/shop/>)または通話料無料0120-956-285)でお買い求めください。